

藤本満師を迎えての 講演会と公開クラス

日時：2017年 5月16日(火)

●日本福音主義神学会中部部会・講演会 13:30～16:00

テーマ「近代主義—聖書のバビロン捕囚」

自由主義（近代主義）に捕囚となってきた聖書を解放するために、1980年代以来、聖書を教会に取り戻すために努力を重ねてきました。もし、この近代主義が福音主義にも陰を落としていたのなら、その陰はどのようなものであったのでしょうか。福音主義にポスト近代という光を当てるといことは、どういうことなのでしょうか。

●東海聖書神学塾・公開クラス 18:00～20:30

テーマ「神の物語、人の物語—物語を生きる」

聖書を神のことばとして読み、そのメッセージを聞きとって豊かに生きるために大切なことは何でしょうか。礼拝における説教に、牧師と信徒一人ひとりはどうに関わることができるのでしょうか。



<藤本満師プロフィール>

1957年生まれ。一橋大学、アズベリー神学校、ドリュー大学大学院卒業（Ph.D.）。

1986年からインマヌエル高津キリスト教会（川崎）で伝道牧会。

現在、聖宣神学院、青山学院大学、東京神学大学で教える。

著書に『聖書信仰—その歴史と可能性』（いのちのことば社）の他、6月には『歴史の中の宗教改革』（日本基督教団出版局）を刊行予定。

*ともに予約不要・入場無料ですが、それぞれの集会で献金があります。

会場：同盟福音・名古屋金山キリスト教会

〒460-0022 名古屋市中区金山 2-1-3 金山クリスチャンセンター1階

☎ 052-331-4058 （「金山総合駅」から徒歩7分）

主催：「講演会」日本福音主義神学会中部部会（理事長：山崎ランサム和彦）

「公開クラス」東海聖書神学塾（塾長：後藤喜良）

<問い合わせ> 河野勇一（メール：yuichikawano@ric.hi-ho.ne.jp）